

委員会細則改正案について

・ 委員会の委員定数の変更（第3条、第6条）

委員会委員の定数の下限値を5名から4名に引き下げる改正である。定数が5名のままでは、必ず理事委員が複数の委員会を兼務する状況が発生する。しかし、そのような状況が一部理事の負担増になっている背景もあり、どの理事委員も兼務をせずに委員会委員を任命できる選択肢を増やすための改正である。

改正前

第3条（委員会の委員定数及び構成）

委員の定数は、5名以上10名以内とする。

改正後

第3条（委員会の委員定数及び構成）

委員の定数は、**4**名以上10名以内とする。

改正前

第6条（常設委員会の委員及び委員長を選任等）

2 前項の指名に際し、各常設委員会における理事の委員（以下「理事委員」という。）は5名以上10名以内とする。

改正後

第6条（常設委員会の委員及び委員長を選任等）

2 前項の指名に際し、各常設委員会における理事の委員（以下「理事委員」という。）は**4**名以上10名以内とする。

以 上